

# 今、学校では... ⑮ 第2回浦戸合宿

昨年から実施している四年生対象の「浦戸合宿」。今年は募集人員を60人に増やし、7月26日から28日の2回編成による一泊二日の宿泊体験学習を行いました。

市内7校から参加した子どもたちは、算数や国語といった教科学習と併せ、「友達になろう」や「浦戸の自然・歴史」「星の観察」など、学校での学びとはひと味違う体験に、目を輝かせていました。



## こんな勉強をしてきたよ

- <友達になろう> ゲームをしながら友達づくりをしました。
- <算数> 百マス計算・文章題・図形（辺と角の二等分線）。百マス計算では2分を切る児童がいました。
- <国語> ことわざ・同音異義語を調べました。
- <浦戸の自然>
  - 第1回【植物の色素の分離】…緑色もいろいろな色に分かれるよ
  - 第2回【チリメン・モンスター】…シラス（ちりめんじゃこ）の中にいろいろな生物の幼生がいるよ（5ミリのタツノオトシゴ、イカ、タコにびっくり）
- <浦戸の歴史> クイズを取り入れながら、浦戸の歴史や文化、地理などを学びました。
- <星の観察> 浦戸中学校にある天体望遠鏡で、金星や月を観察しました。月のクレーターもはっきり見えました。

### 浦戸合宿のテーマ

子どもたちの学習意欲の高揚と家庭学習の習慣化、浦戸の地域素材を活用した学習、そして、他校児童との交流を通して、学びを深めることをねらいとして活動しました。

1. 勉強することの楽しさを知ろう
2. 浦戸の自然や歴史にふれよう
3. 一緒に学ぶ友だちを大切にしよう



▲「友達になろう」では、みんなで楽しく「場所取りゲーム」



▲「植物の色素の分離」では、浦戸のワカメやコンブなどを使用



▲「これは、何の仲間？」チリメン・モンスターで真剣に種類分け

### 子どもたちの感想

望遠鏡で初めて見た金星は、星が燃えているみたいでびっくりしました。

チリメン・モンスターを仲間分けするとエビ類が多くいることが分かりました。海には不思議な生物や魚がたくさんいることが分かりました。

難しい問題でも先生が優しく教えてくれたので解くことができました。「挑戦すればどんなことができるんだなあ」と思いました。

（感想を一部編集して掲載）

### 学ぶことの楽しさを体感した浦戸合宿

マリンゲートに集まった子どもたちは、だれもが緊張した顔つきでした。しかし、「友達になろう」の活動ではたくさん友達をつくり、その後の算数や国語でも普段どおりに伸び伸びと勉強していました。アンケートからもそのことが伺えます。

- ・「浦戸合宿は楽しかった」100名
- ・「合宿の勉強はためになった」98名
- ・「また、参加したい」98名

子どもたちは、新しい友達、新しい学び、新しい先生との出会いの中で、学ぶことの楽しさを体感し、知的好奇心を高めることができました。

問 学校教育課 ☎ 365-3216

## 新しい外国語指導助手 (ALT) をよろしく

主に中学校で英語学習のお手伝いをする新しい外国語指導助手 (ALT) が着任しました。シーリング・チャンさんは、「学校で教えるだけでなく日本の文化についても積極的に勉強したいですね」と意気込みを話してくれました。

なお、8月2日で任期満了によりカナダに帰国するタニヤ・リアノン・ガーデッキーさんは、「機会がありましたら、また、日本に遊びに來たいですね」とのコメントを頂きました。

GOOD-BYE



タニヤ・リアノン・ガーデッキー

WELCOME



シーリング・チャン(シェリー) カナダ オンタリオ州出身